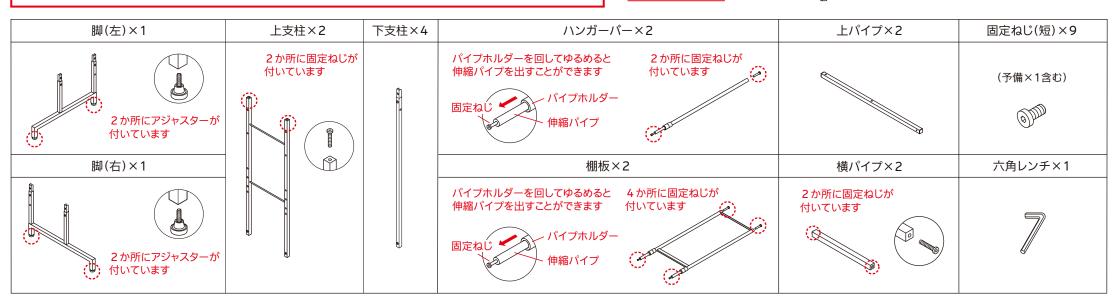
- ■製品外寸法(約):幅64~82cm 奥行き53cm (下脚部46cm) 高さ182cm
- ■棚寸法(約):奥行き23cm ■耐荷重:棚一段あたり4kg ハンガーバー3kg ■有効内寸法(約):幅59~77cm

## 取扱説明書

### ■部品一覧

※組み立て前に下図の部品がそろっているか確認してください。セットにして並べておくと組み立て易くなります。

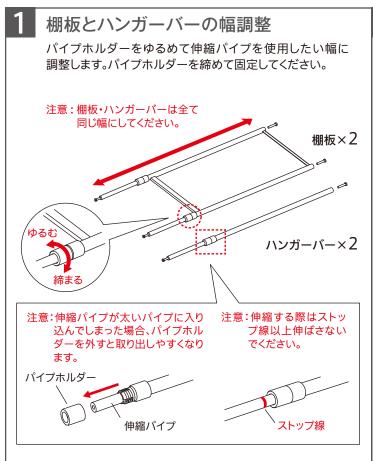
※脚(左・右)と下支柱に取り付けている 🕅 📆 固定ねじ(短)は外さないでください。



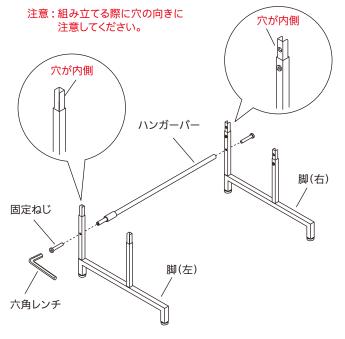
#### \land 組み立て前の注意事項

- ●組み立ては十分広い場所で行ってください。
- また、床などにキズがつかないよう保護をして行ってください。
- ●手袋を着用して作業を行ってください。
- ●パイプ端面には直接手を触れないでください。ケガの恐れがあります。
- ●ねじ類はいきなり強く締め付けてしまわず、部品が外れない程度に仮組みし、 全体のバランスを整えながらしっかりと締め付けてください。
- ●各部品の向きを確かめてから、組み立て作業を行ってください。 ●小さな部品がありますので、お子様がさわらないよう注意してください。
- ●組み立て、設置はお二人でしていただくとより容易に行えます。 ●作業は、本体を横に倒して行うと組み立てやすくなります。

### ■組み立て方法

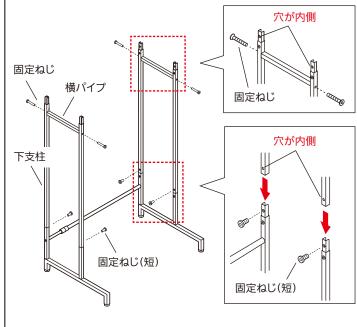


2 脚(左・右)とハンガーバーの組み立て 脚(左)、脚(右)にハンガーバー(1組)を固定ねじで仮締め します。(付属の六角レンチで締める) 注意:組み立てる際に穴の向きに 穴が内側



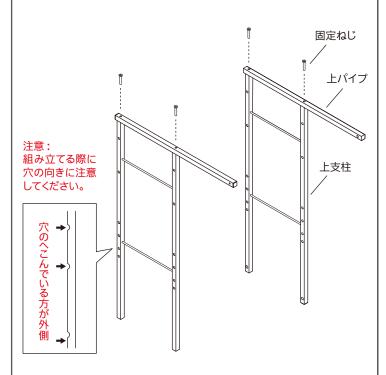
**3** 下支柱と横パイプの組み立て 脚(左)、脚(右)に下支柱を差しこみ、固定ねじ(短)で仮締 めします。下支柱に横パイプを取り付け、固定ねじで仮締め します。

注意:組み立てる際に穴の向きに 注意してください。



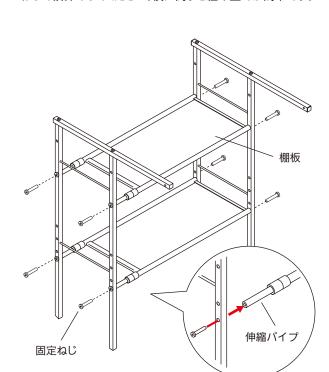
## 上支柱と上パイプの組み立て

上支柱と上パイプを固定ねじでしっかり締め付けてください。

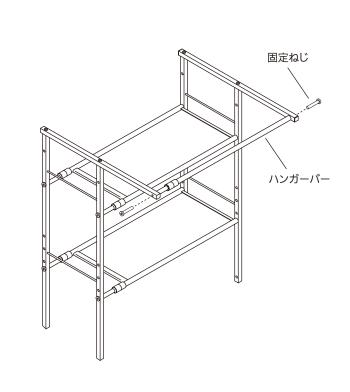


5 棚板の組み立て

4 で組み立てた支柱に 1 で組み立てた棚板(2組)を固定 ねじで仮締めしてください。横に倒すと組み立てが簡単です。

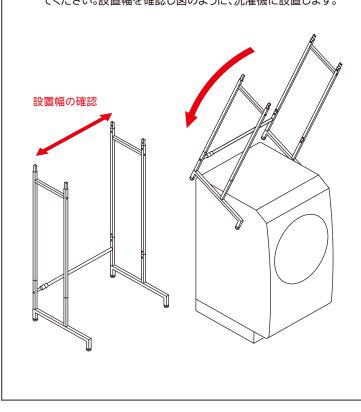


6 ハンガーバーの組み立て ハンガーバー(1組)を固定ねじで仮締めしてください。

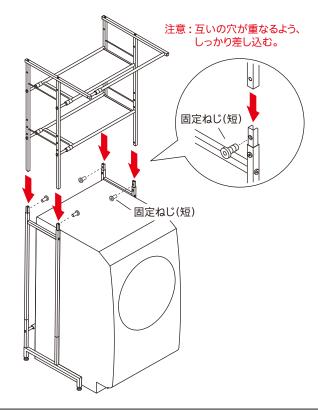


# 設置幅の確認

3 で組み立てた、支柱下部の全てのねじをしっかり締め付け てください。設置幅を確認し図のように、洗濯機に設置します。

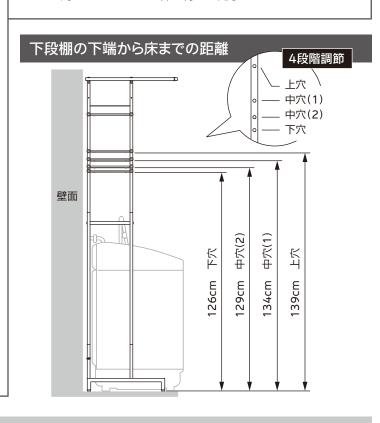


8 支柱下部に 6 で組み立てた支柱上部を差し込み、固定 ねじ(短)で仮締めしてください。



最終確認

設置場所に置いて、ねじれがないか確認してから、もう一度 六角レンチでしっかり締め付けて完了です。



## <u>仆</u> 使用上の注意事項

材 質 表 示

類 ··· 鉄·メッキ

板脂 部 品

じ

MDF PP樹脂、EVA樹脂

- ●この製品は屋内用です。洗濯機用の棚以外の用途には使用しないでください。
- ●しっかりした水平なところでご使用ください。ガタツキはアジャスターで調整してください。 ●直射日光の当たる所、高温となる所、また浴室のような湿度の高い所では使用しないでください。
- 劣化やサビの原因になります。 ●発熱器具や燃焼器具、または火気のそばでのご使用は絶対にしないでください。 ●必ず表示耐荷重の範囲内で使用してください。また、倒れないように、荷重はバランスよく載せたり
- 掛けたりしてください。特にハンガーバーにおいては耐荷重範囲内であってもバランスによって前倒れし ないか注意してください。(耐荷重は測定値であり、保証するものではありません。)
- ●万一に備え、危険物、貴重品、破損の恐れのあるものなどは載せたり、掛けたり、周囲に置いたりしないで ください。
- ●急激に荷重を掛けたり強く引っ張る、揺するなどの行為は転倒や破損、ケガの原因になります。 ●移動時は載せてあるもの、掛けてあるものをすべて取り除いてください。
- ●幅寸法は伸縮範囲内でお使いください。(ストップ線を越えての使用はしないでください。)
- ●構造上、力を加えますと多少のゆれが生じますが通常使用においては差し支えございません。
- ●消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機溶剤(ベンジン、シンナーなど) の付着は変質劣化の原因となります。万一付着した場合は直ちに取り除いてください。
- ●汚れは、水で薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤分が残らないよう拭き取った後、乾いた布で拭き取って ください。たわし、磨き粉で磨くと傷がつきます。 ●水気のものをこぼしたら、すぐに拭き取ってください。変色、変形、サビの原因になりますのでしっかり
- 拭きとってください。
- ●棚板は性質上、水分を長時間含ませると反りや歪みの原因になります。 水分を放置せず、直ちに拭き取ってください。
- ●使用中、ゆがみ、ねじれ、ねじのゆるみなどが発生する場合があります。定期的に点検を行い、調整を 行ってください。
- ●破損やひび割れなどの異常が発生した場合は、直ちに使用をおやめください。 ●天災などの不可抗力や改造、経年劣化、製品本来の用途から逸脱した使用による故障、破損、事故に 対する補償は致しません。
- ●日本国外に持ち出された製品は、補償の対象外となります。



品番:HSR-5BK

DESIGNED IN JAPAN MADE IN CHINA パイプ類・支柱 … 鉄・エポキシ樹脂粉体塗装 271222N

※予告なく仕様及び外観を変更する場合がありますのでご了承ください。 ※製品につきましては万全を期しておりますが、万一不良品などが ございましたら、お手数ですが記載の連絡先までご連絡くださいます ようお願い申し上げます。 ※印刷の都合上、色調は実物と異なる場合がございます。



